

## 4. トラブルとその対応事例

### 4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

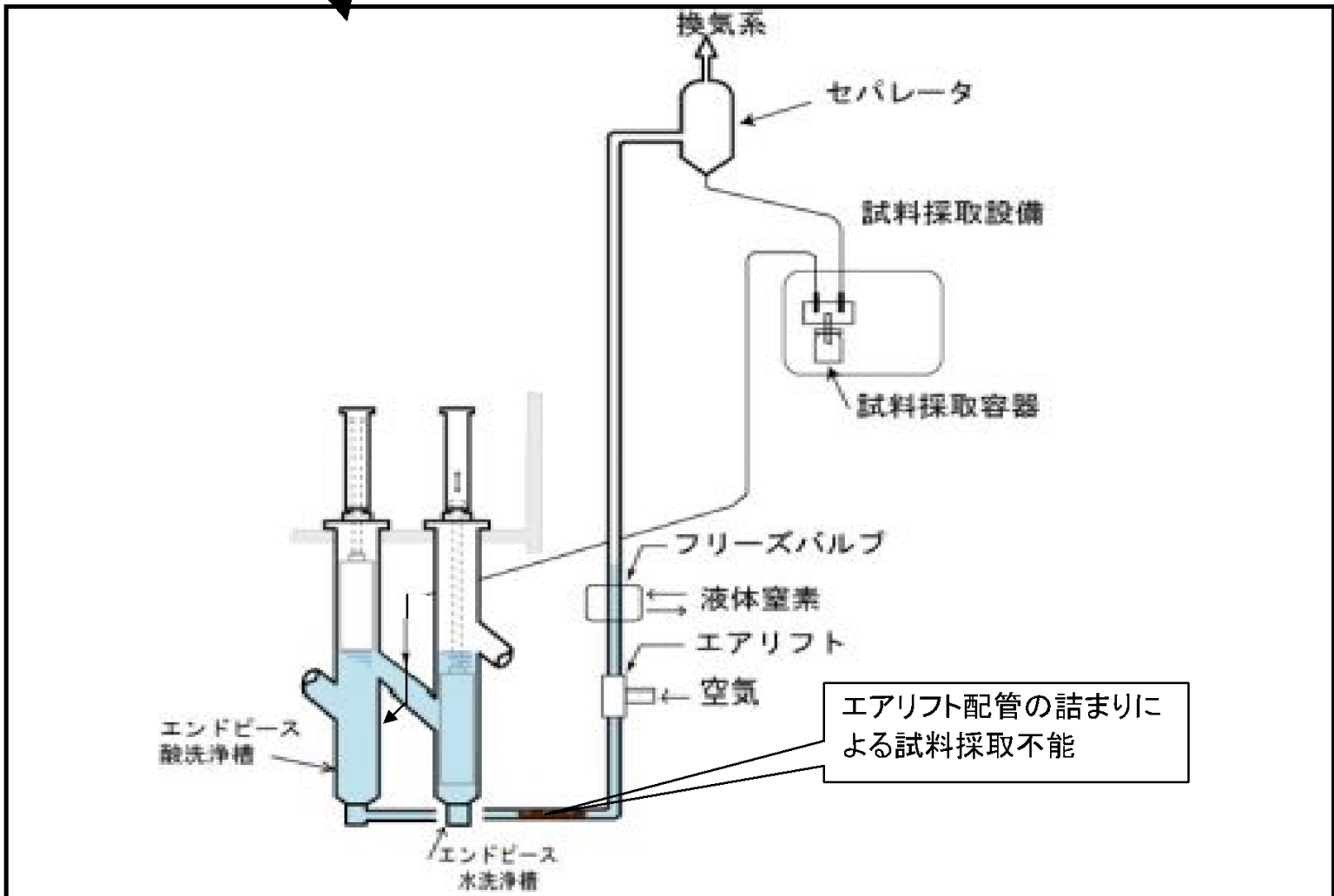
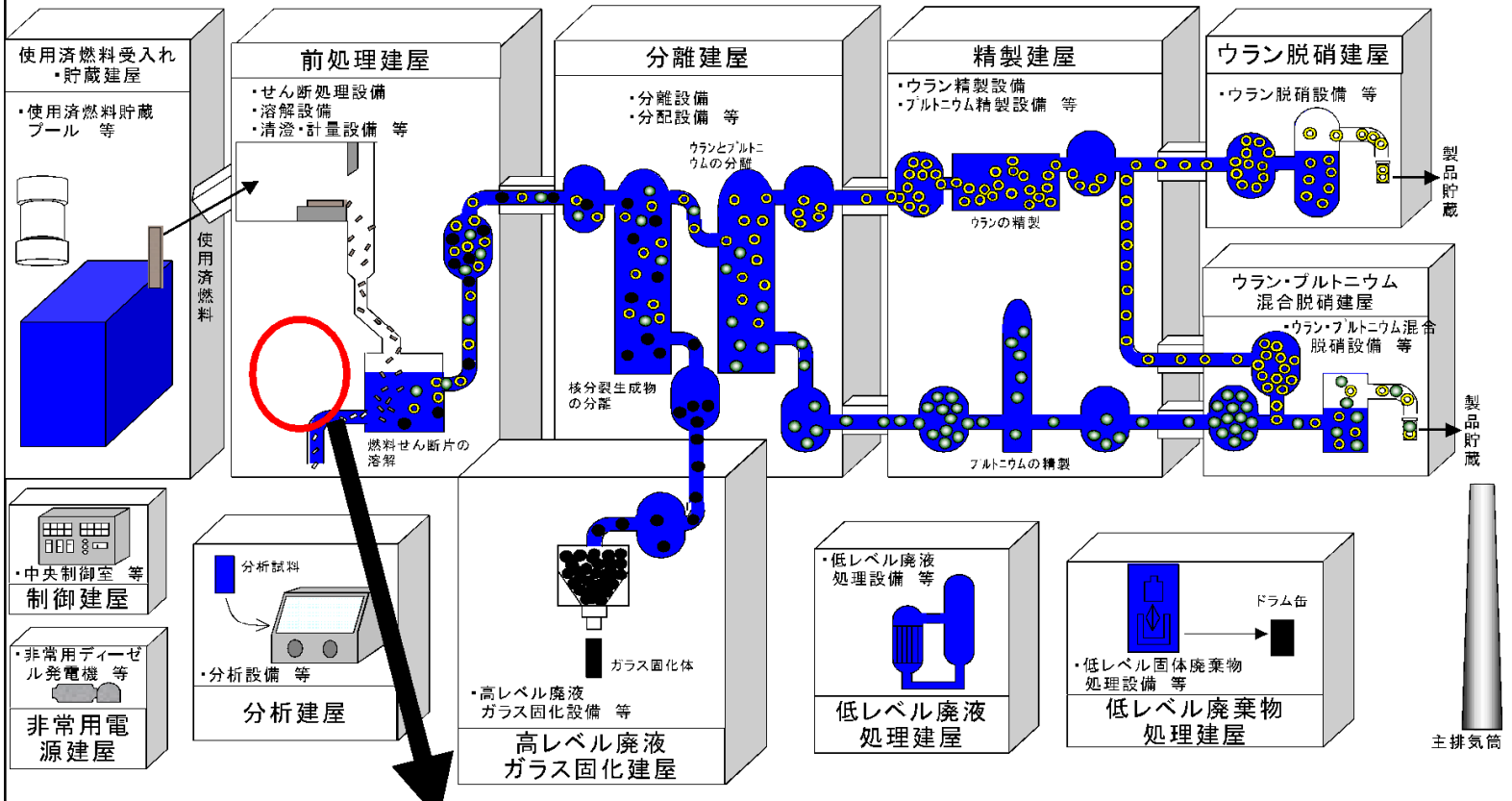
#### 事象分類別 ( a. 詰まり・堆積 )

#### 1-01. エンドピース酸洗浄槽の試料採取用配管における詰まり

<p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p>	<p>前処理建屋：エンドピース酸洗浄槽</p> <p>せん断処理により発生するエンドピースを硝酸で洗浄する装置。洗浄液を定期的に試料採取し分析することにより、過剰な燃料が誤って混入していないことを確認する。</p> <p>エンドピース酸洗浄槽の運転中</p> <p>エアリフト配管内に燃料被覆管の切粉など金属の微粒子の詰まりによる、エンドピース酸洗浄槽における試料採取不良。</p> <p>運転を継続することで発生する詰まり（予め対応手順を定めている）。</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p>	<p><b>工場外への影響は生じない。</b> 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋せん断処理・溶解廃ガス処理設備および前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働しており、エンドピース酸洗浄槽の分析試料採取設備で起きた事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p><b>安全上の問題は生じない。</b> 試料採取用配管が詰まることによって、溶液の試料採取が困難になるが、密度計等によりプロセス状態監視は可能であり、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。なお、万一、適切な監視が不可能な場合には、当該工程を停止する。</p> <p><b>作業員への影響は生じない。</b> 詰まり除去の復旧作業はセル外からの遠隔作業であり、作業員への影響は生じない。</p> <p><b>他工程への影響は生じない。</b> エンドピース酸洗浄槽の試料採取は、一時的に停止する必要があるが、分析試料採取設備はエンドピース酸洗浄工程の補助設備であり、運転に影響は生じない。パラメータの監視強化などの代替措置により運転を継続する。</p>												
<p>対応の概要</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>詰まりの原因を調査し、エンドピース酸洗浄槽の試料採取用配管に詰まりがあることを確認する。</li> <li>定められた保守作業手順に従って、試料採取用配管詰まり除去システム（フリーズバルブ）を使用して詰まりを洗浄除去する。</li> <li>試料採取用配管の詰まりが除去されたことを確認するため、エアリフトを作動させて分析試料が採取出来ることを確認する。</li> <li>上記対応に長期間を要する場合は、待機中である別系統のせん断機、エンドピース酸洗浄槽で運転を再開する場合もある。</li> </ol>												
<p>公表区分</p>	<p>毎月集約して月1回公表（ホームページへ掲載）</p>												
<p>連絡区分*</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 33%;">A情報</td> <td style="width: 33%;">B情報</td> <td style="width: 33%;">C情報</td> <td style="width: 33%;">ごく軽度な機器故障</td> <td style="width: 33%; background-color: #e0ffe0;">清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td style="width: 33%;">不適合等</td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

\*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

# 事象概要



**復旧方法**

清掃や調整により復旧

